

広報

村のいとなみを伝えるマガジン

2026
No.689



しよわ



今月の表紙 2026.9.6

将来有望な消防士

9月6日に、福島県会津地方防災訓練と昭和村総合防災訓練が行われました。昭和村を会場に、消防や警察、自衛隊など関係団体が連携し、大規模な訓練となりました。

第1訓練から第5訓練が実施され、また、展示ブースでは煙体験や消火体験が行われました。消火体験では、水の入った消火器を持ち、火が燃えている場所に向かってハンドルをしっかり握り、火を消していました。何度も消火体験を繰り返す様子は、まるで消防士のような様子でした。

福島県会津地方防災訓練・昭和村総合防災訓練

9月6日に福島県会津地方防災訓練・昭和村総合防災訓練が、平成26年以来、13年ぶりに昭和村を会場に実施されました。訓練では、会津地方一帯で大きな地震が発生したと想定し、小中学校等の避難訓練や防災ヘリの梯子車による救助訓練、また、消防団による放水放水訓練などの各種訓練が行われ、参加者は真剣に取り組んでいました。

また、体験会場では、水消火器による消火訓練や煙体験、展示会場では、梯子車や拠点機能形成車、自衛隊車両等が展示されました。

更に、今回の訓練では新たに防災用無人航空機ドローンを活用した訓練も行われ、災害対応において大いに活躍が期待できる内容となりました。

今回の訓練を契機として、より一層の防災体制の充実と防災意識の高揚を図っていきたいと思います。村民の皆さんのご協力ありがとうございます。



避難・避難者搬送訓練



職員非常招集訓練



送水放水訓練
応急手当訓練



吊り上げ・救助訓練
送水放水・応急手当訓練



炊き出し訓練



ライフライン応急復旧訓練



展示・体験会場

県民税知事 感謝状等の贈呈

8月26日、村長室で、個人県民税の完納を称える知事感謝状が、玉川会津地方振興局長から村長へ伝達されました。なお本村は3年連続で完納となっております。

また、7月16日には、後期高齢者医療保険料を10年連続で完納したことを称える表彰状が、後期高齢者医療広域連合長から伝達されました。

昭和村では、村民の高い納税意識に支えられ、村政運営の基盤となる税や保険料が納められています。今後も、皆様のご理解とご協力をいただきながら、完納に向けた取り組みを進めてまいります。

小学校夏休み 作品展

8月29日から小学校の図工室で、小学生の夏休みの課題であった自由研究や絵日記、書道などの作品が展示されました。児童たちは自由研究や絵日記など、さまざまなテーマを決めて一生懸命取り組み、どの作品も興味深いものが多く並んでいました。

芋麻育 高機織体験

9月8日に、小学3・4年生が芋麻育の一環として、道の駅にある高機を使い、からむしのコースターを作成しました。箴を打つ強さによって織維のきめ細かさが変わり、優しく打つと、少し強めに打つと、それぞれの個性が表れたコースター作りとなりました。

芋麻育 地機体験

9月9日から10日の2日間、中学3年生を対象に芋麻育が行われました。今回は、糸車で撚りにかけて糸にした「からむし」を、地機で実際に織る工程を学びました。特に糸車で撚りかける作業は難しく、両腕と右足を同時に動かす必要があります。1つの動作に集中すると他の動作がおろそかになってしまい、大変苦戦していました。

秋の交通安全 鼓笛パレード

9月17日、小学生による秋の交通安全鼓笛パレードが行われました。村内で交通安全運動を呼びかけるために小学生による鼓笛の演奏が披露され、周辺の住民が沿道から応援していました。

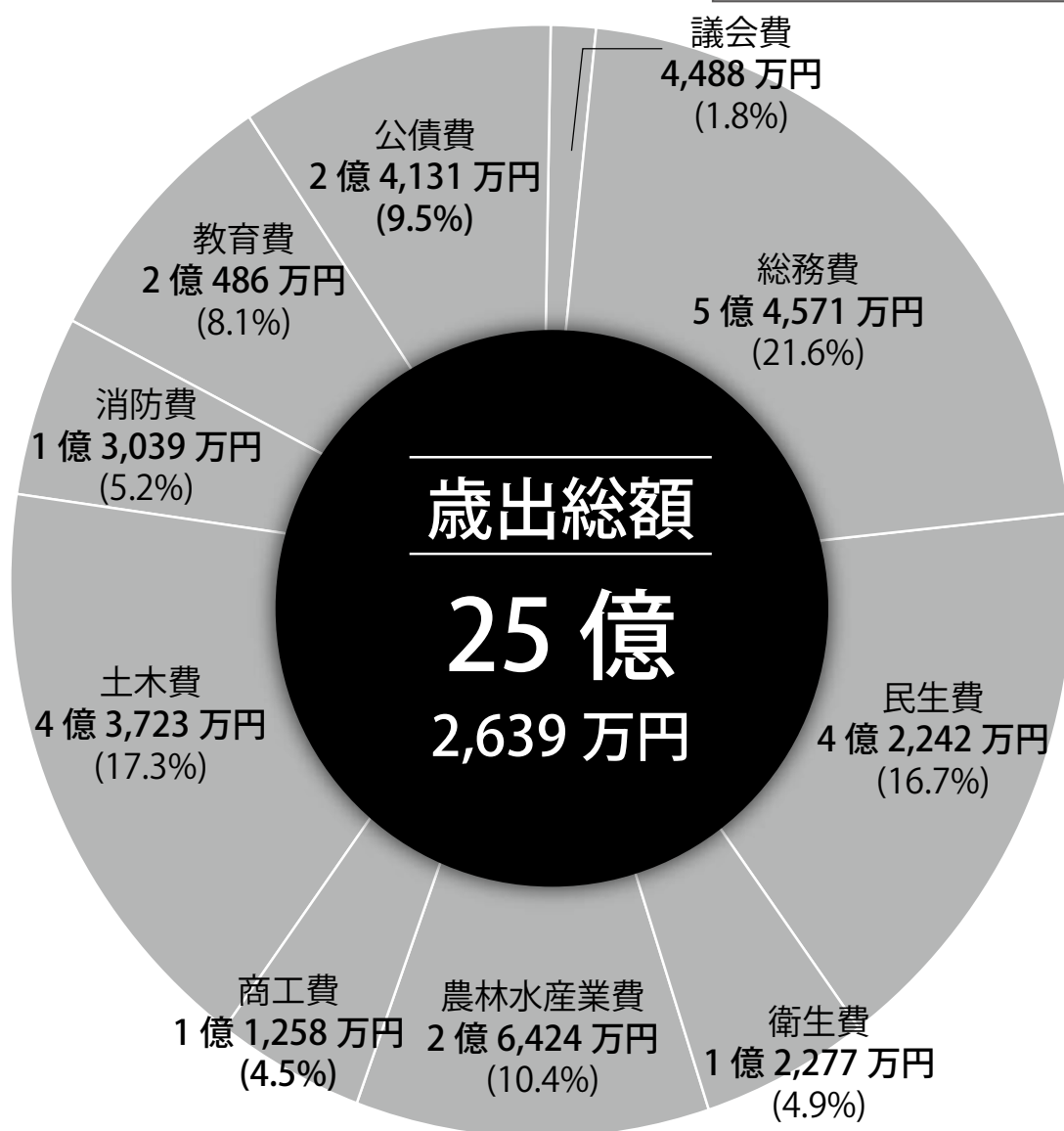


9月に行われた議会定例会において令和7年度の決算が認定されました。

一般会計の決算額は、歳入総額 26 億 4,454 万円、歳出総額 25 億 2,639 万円で、前年度と比較して、歳入は 3.3%の増、歳出は 4.8%の増となっています。税金および国からの交付金などがどのように使われたのか、その概要をお知らせします。

令和7年度決算における不納欠損額は、1,372 万円でした。

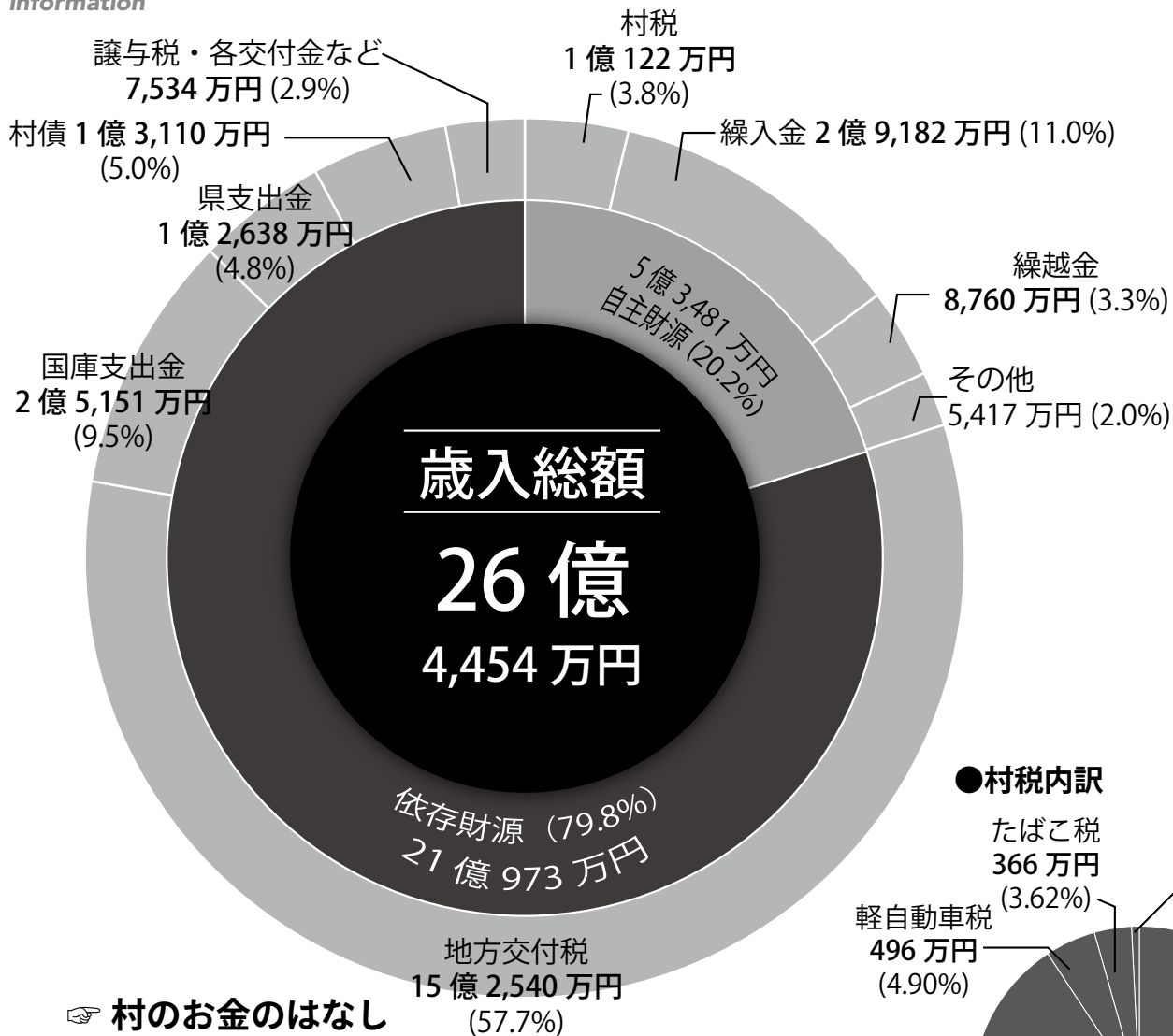
令和7年度 決算 報告



●特別会計決算表

(万円)

会計名		歳入	歳出	差引残高
国民健康保険特別会計	事業勘定	2 億 136	2 億 47	89
	施設勘定	1 億 567	1 億 192	375
簡易水道事業会計		9,514	9,226	288
下水道事業会計		1 億 9,236	1 億 8,572	664
後期高齢者医療特別会計		2,528	2,513	15
介護保険特別会計 (保険事業勘定)		3 億 8,626	3 億 7,843	783



村のお金のはなし

億単位の話なので、なかなか想像が付きにくいことと思いますので、村のお金のことを身近に感じてもらいたいと思い、村民一人あたり換算（年度末時点の人口 1,029 人で除算）してみた結果は、以下の通りです。

なお、村の貯金である基金残高と村の借金である村債などの地方債も指標として付け加えています。

●村民一人あたりに使われたお金 2,455,192 円

議 会 費	43,619	土 木 費	424,907
総 務 費	530,332	消 防 費	126,719
民 生 費	410,512	教 育 費	199,083
衛 生 費	119,310	諸 支 出 金	0
農林水産業費	256,789	公 債 費	234,512
商 工 費	109,409		

単位：円

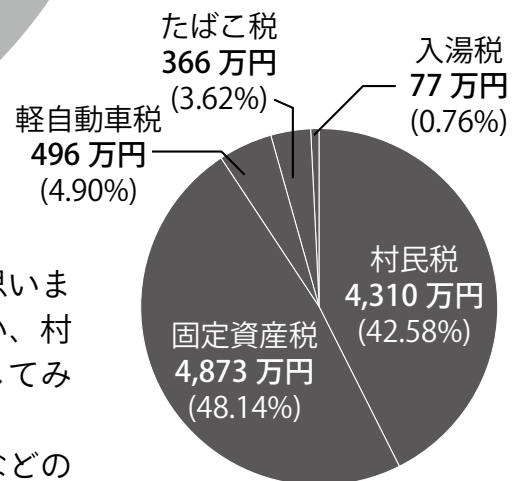
●村民一人あたりの借金 207 万円

●村民一人あたりの貯金 210 万円

村が事業を行う際に起債（借金）をすることがあり、その借金は、長い年数をかけて返済していくことになっています。年度末の残高は、21 億 2,857 万円ですが、その返済については、地方交付税などによって財源保障されています。

一方、貯金とも言える基金の残高は 21 億 6,345 万円です。

●村税内訳



●村民一人あたりの税負担額 98,367 円 (円)

内 訳	村 民 税	41,885
	固 定 資 産 税	47,352
	軽 自 動 車 税	4,822
	た ば こ 税	3,553
	入 湯 税	755

令和7年度
決算
報告書

●主な事務事業費

限られた財源を有効活用し、住民生活向上のため、多岐に渡り事業を実施していますが、そのうち各費目ごとの主な支出の内容は、次のとおりです。

総務費 5億4,571万円

- 会津計算センター負担金 1億5,177万円
- 拠点施設整備検討事業 13万円
- 会津バス川口車庫大芦線運行費負担金 1,618万円
- 災害対応能力強化事業 288万円
- アクセスポイント増局工事 194万円
- 広報公聴事業 262万円
- DX推進事業 563万円
- 未来を描く地域団体応援事業補助金 123万円
- 物価高騰対応重点支援給付金 1,038万円

民生費 4億2,242万円

- 高齢者世帯等除雪支援事業委託料 66万円
- 見守り活動事業委託料 250万円
- 高齢者世帯援助金 76万円
- 昭和福祉会活動事業補助金 2,632万円
- 放課後児童クラブ 496万円
- 児童手当 1,119万円

衛生費 1億2,277万円

- 母子保健事業委託料 67万円
- 環境衛生備品(電動生ごみ処理機等) 71万円
- 廃棄物処理事業 826万円
- 予防接種事業委託料 326万円
- 保健事業(健康診断) 373万円
- 産婦人科・小児科オンライン相談事業 77万円
- 災害への免疫力強化事業 264万円

消防費 1億3,039万円

- 消防団員報酬 469万円
- 全国瞬時警報システム(Jアラート)受信機更新工事 787万円
- 小型動力ポンプ付積載車購入 1,405万円
- 消防防災用無人航空機(ドローン)購入 548万円

農林水産業費 2億6,424万円

- 中山間地域等直接支払交付金事業 1,618万円
- 多面的機能支払交付金 1,134万円
- 担い手農業者対策支援事業 720万円
- 新規農業参入推進事業 2,759万円
- 大雪農業災害特別対策事業 1,283万円
- 用排水路等小規模修繕事業補助金 285万円
- 有害鳥獣捕獲事業 419万円
- 昭和村農林水産物集出荷貯蔵施設設備修繕事業 601万円

商工費 1億1,258万円

- 移住定住促進空き家活用事業住宅改修工事 858万円
- 奥会津昭和の森キャンプ場Wi-Fi整備工事 304万円
- からむし織の里指定管理料 2,000万円
- 空き家住宅改修援助金 408万円
- 昭和村移住促進住宅取得支援事業 210万円

土木費 4億3,723万円

- 冬期道路確保事業 1億5,354万円
- 村道改良事業 1,818万円
- 橋梁補修工事 2,728万円
- 建設機械貸出事業
- 油圧ショベル用草刈機購入 96万円
- 村営住宅管理事業 524万円

教育費 2億486万円

- 教員宿舍外構整備事業 3,193万円
- 外国語指導助手招致事業 494万円
- 給食室屋上防水改修工事 728万円
- 電子図書館事業 198万円
- 公民館床等張替工事 539万円
- 駒止湿原保護協議会負担金 170万円

村の今をお知らせします！
令和8年第3回定例議会

行政報告

村では、定例議会ごとに、各分野の事務事業などの進捗状況などを行政報告として議会に報告しています。今回は9月議会における報告のあらましを昭和村第6次振興計画の基本目標に沿ってお知らせします。

今回の主な話題

- 安心して暮らすための交通対策
- 防災意識の向上
- 伝統を未来へ繋ぐしようわ科
- 先端技術による実証事業

持続可能な協創のむら

（地域づくり協力隊）

関係人口創出及び地域づくりの専従として配置した地域おこし協力隊については、6月上旬から、地域の実態等を把握するため、日々精力的に活動しています。

（観光交流事業）

7月18日に開催された「第39回からむし織の里フェア」は昭和小学校児童による鼓笛隊の演奏からスタートし、10店の村内出店者を始め、本村でしか体験できない「からむし織」や「かすみ草」に直接触れられる機会の提供など、本村の魅力を発信し、約800人の方が来場しました。

心地よく暮らせるむら

（福祉事業）

7月16日に保育所で今年度2回目の保育参観を実施したほか、小学校夏休み期間中、村公民館に放課後児童クラブを昨年

度より開始時間を早めて開所しました。

（保健事業）

総合健診を8月3日から5日までの日程で実施し、特定健診の受診率は、前年度より2・3ポイント増の41・7%となりました。

なお、検診時に歯周病の簡易的なセルフチェックを昨年度に引き続き実施したほか、今年度より、腫瘍マーカー検査を希望者に対し行いました。

（社会教育）

8月15日に昭和村20歳の成人式を開催し、家族や来賓などが見守る中、四名の新成人をお祝いしました。

また、児童を対象とした少年教室では、福島空港のバックヤードツアー、県立博物館の大恐竜展の見学などを実施し、高齢者を対象とした千歳学級では、とうほうみなの文化センターで開催された県政150周年記念事業である県民劇でたどる「ふくしまの歴史」を

鑑賞しました。

(交通手段の構築)

川口・昭和間の路線バスについては、旧会津乗合自動車株式会社が、9月末の契約終了をもって路線を退出することになりましたが、本村と金山町を結ぶ唯一の公共交通であり、今後も継続していくことが必要であるため、自家用有償旅客運送に係る必要な経費を計上しました。

(非常時の体制維持)

9月6日に福島県会津地方防災訓練・昭和村総合防災訓練が、本村を会場に実施され、関係機関や関係団体、昭和村消防団や地域住民など多くの方々に参加・協力いただき、相互に緊密な連携が図られるなど、実り多き訓練になりました。

生きる力を育む教育の村

(学校教育)

昭和小学校では、「しょうわ科」の学習として、からむし引きを体験し、7月と8月には、両沼西部3町村水泳記録会と校内水泳記録会が開かれ、児童は夏休み中の練習成果を十分に発揮しました。

昭和中学校では、7月に「しょうわ科」の学習として、3年生は、大田市場で宿根カスミソウのせり前あいさつや、店頭販売を行い、流通と販売の現場を学び、8月には両沼地区英語弁論大会に4人の生徒が出場し、すばらしい発表を行いました。

部活動では、特設部の活動として、3人の男子生徒が相撲に挑戦し、会津大会、県大会へと駒を進め、個人戦では、1名が東北大会出場を果たしました。

また、8月に開催された耶麻両沼小中学校音楽祭には、今年も全校生徒が金山中学校と合同の合

唱部として出場し、見事、優秀賞に輝き、県大会出場を果たしました。

(学力向上の推進)

昭和小学校、昭和中学校とともに学力向上グラウンドデザインに基づき、7月に1回目の小・中学校教職員合同の授業研究会を開催しました。

また、今年度も自由参観ウィークを6月に開催し、多くの村民に参観していただきました。

生業と誇りある仕事を生む

(農業の振興)

7月31日にJA会津よつばと会津17市町村とで鈴木農林水産大臣に政府備蓄米の早期買い戻しなど適切な米の需給緩和と政策の要望を行いました。

本村の水稲の生育状況は比較的良好で、出穂が平年より早く7月下旬から8月中旬にかけて見られ、心配された渇水や高温障害も今年は発生しませんでした。

また、宿根カスミソウ

の販売状況については、例年より早い出荷と6月、7月の前進開花や物日の堅調な相場の推移により単価も安定し、昨年同時期実績と比較して、1割程度販売額が増加しています。

(商工関係)

昨年度からの繰越事業である物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金による「かすみ草の村地域振興券発行事業」については、村内の31の事業者からご協力をいただき、7月1日より利用が開始されました。

また、からむし織の里プレミアム付商品券の発売も、7月1日より販売が開始され、村民の認知度も高く、すでに完売され村内で利用されています。

(からむし事業)

7月18日から11月8日まで、からむし工芸博物館では奥会津7町村の連携企画展『奥会津の道』展を開催しているほか、9月9日から10月10

日までの1か月間、東京都内のギャラリーにおいて、「奥会津昭和村からむし織展」を開催しています。

(鳥獣被害対策)

早い雪解けの影響もあり、特に7月までは熊の活動が活発で昨年度と比較しても捕獲数が大幅に増加しています。今後農作物の実りの時期を迎え稲作等への被害や、人身事故などが発生しないよう、引き続き取組を強化します。

なお、8月末までの有害鳥獣の捕獲状況については、熊52頭、イノシシ2頭、ニホンジカ11頭、アナグマ等の小動物58頭、カラス3羽となっています。

(ごみ対策事業)

7月4日に、衣類・食器類を対象に無料回収を行ったほか、8月1日に、小型家電の無料回収も行いました。

昨年度から実施している生ごみ処理機の無料貸出は、今年度は8月末まで、5件の利用があり、





生ごみ処理機購入補助事業を活用し購入された方は、4件となっています。

先端的過疎への挑戦

6月下旬から7月上旬にかけて、各集落の区長事務所を会場に、全村民を対象としたスマホ・タブレット相談会を開催しました。

また、デジタル何でも相談室には、連日村民から問い合わせをいただき、担当係の職員が戸別訪問により対応しています。

さらに、先端技術を活用した各種施策の展開として、熊出没対策におけるカメラとドローン等の連携について、技術面や運用面、法制度上の課題を整理するため、企業2社との共同により8月下旬から実証事業を開始しています。

選択と集中の行政運営

(工事関係)

繰越事業の村道下中津川富田線の舗装改良工事については、6月24日に竣工検査を行い、完了いたしました。

(国道改良要望)

国道401号新鳥居峠工区については、7月28日に本村も加盟する国道401号改良整備促進期成同盟会による、地元選出国会議員や自由民主党、国土交通省への要望活動を行いました。

また、国道400号については、国道400号に舟鼻峠改良促進期成同盟会の総会を8月24日に開催し、舟鼻峠の改良整備促進及び構成町内の改良要望箇所の早期事業着手について、国や県などに対し、要望を実施することが承認されました。

不納欠損処理について

村税等が納期限内に納付されなかった場合、滞納処分として滞納者へ督促や催告を行い、それでも納付されない際は、財産調査を行い、差押えを行います。

差押えすることができる財産がないときや、滞納者の所在や財産が不明であるときは滞納処分を停止します。

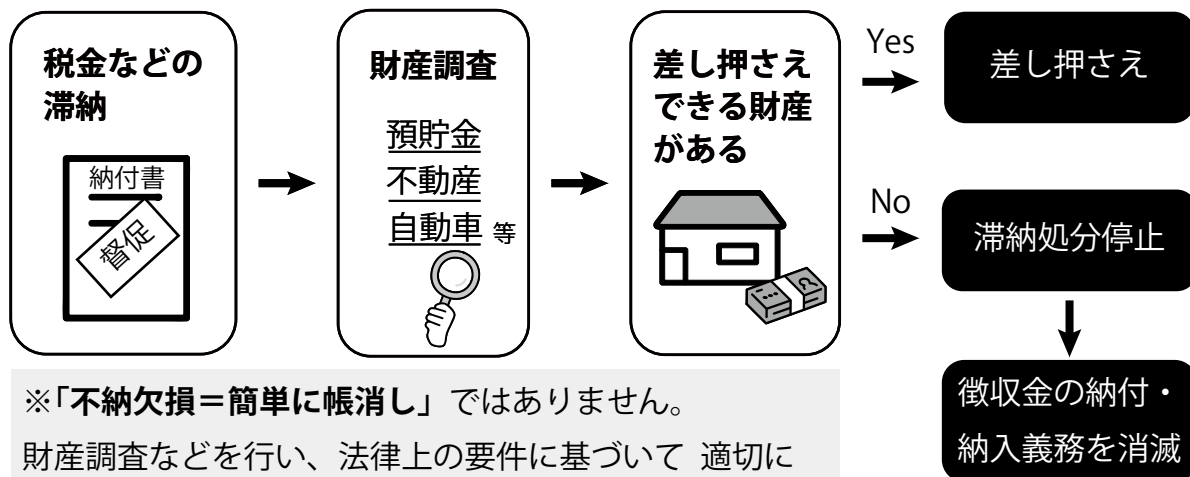
滞納処分の停止後、所在不明または資力が回復することなく3年間が継続した場合、地方税法の規定により納付義務は消滅します。

また、滞納処分の停止後、徴収できないことが明らかなときは、地方公共団体の長がその徴収金の納付・納入義務を直ちに消滅させることができることとされています。

このため、令和7年度決算において、平成17年度分から未納が生じていた、解散した法人の滞納額を含む固定資産税7件、総額13,727,100円を不納欠損処理しました

村では、行政サービスの財源確保を図るため、徴収体制の強化や滞納者への対処などに引き続き取り組んでいきます。

不納欠損の流れ



公民館日誌

○昭和村公民館主催 少年教室・生涯学習講座「夏の星空観察会」 8月17日

矢ノ原湿原駐車場で昭和村公民館主催の少年教室と生涯学習講座合同で「夏の星空観察会」を開催し、親子など 34 名が参加しました。講師に休暇村裏磐梯天文台の高梨光一さんをお迎えし、月や夏の星座について楽しく観察しました。

はじめに望遠鏡の映像をパソコンで投影する形で、月のクレーターや金星を観察し、レーザーポインターで 25 種類の夏の星座を形成する星や、元になった神話の話を交えわかりやすく解説いただきました。

会場になった矢ノ原湿原は県内有数の星がきれいに見えるスポットとのことで、参加者は満天の星空に見入っていました。



◀ 当日の様子はこちらのQRから確認できます。

○「陶芸教室」 8月22日

公民館で、午前に少年教室、午後に生涯学習講座の「陶芸教室」を開催しました。講師に大芦三笑窯の菅野まりさんをお迎えし、成形までの工程を教えてくださいました。

作りたい作品に合わせ、板づくりや手ろくろを使った玉づくりで形を整えました。布目を利用して模様を施したり、自由に絵を描き入れたりして自分好みの器に仕上げ、作品の雰囲気に合わせた釉薬（ゆうやく）の色やかけ方を決めました。窯出し後の仕上がりをイメージしながら、完成した作品を手にするのを楽しみにしていました。



○千歳学級「舞台鑑賞会」 8月29日

千歳学級の「舞台鑑賞会」として、とうほう・みんなの文化センターで、同センター再開館記念および県政 150 周年記念事業である県民劇『明治の兄弟～山川家の人々～』を鑑賞しました。戊辰戦争後の激しい時代の移り変わりを背景に、当時の会津人の複雑な心の内や、困難に立ち向かった先人たちの歴史の重みを深く感じさせる舞台上、学級生も大変感銘を受けた様子でした。

つづいて、旧堀切邸を見学し、ガイドに案内していただきながら、江戸時代から続いた豪農・豪商の歴史や近代和風建築、地域に貢献した人物の足跡を知ることができました。



公民館日誌

○少年教室「バックヤードツアー」 9月7日

少年教室と放課後児童クラブ合同で、「福島空港バックヤードツアー」に参加しました。

当日はANAスタッフの方々にご案内いただき、普段は立ち入ることのできない空港の裏側や仕事現場を見学しました。まず、荷物を機内に積み込むベルトローダー車や、飛行機を押して動かすトーイングカーなど、航空機の運航を支える地上支援車両の作業を間近で見ながら説明を受けました。さらに、迫力ある飛行機の離陸を見学したほか、制限区域である滑走路をバスで1周したり、空港専用の特別な化学消防車の車内設備を見せていただいたりと、さまざまな体験プログラムを通して多くのことを学んだ大変貴重な機会となりました。



締切間近です！会津版「図柄ナンバープレート」のデザインを募集しています

会津地域の17市町村では、自動車用の「会津版図柄ナンバープレート」を導入に向け、会津の歴史・文化・自然など、地域の特色を表現した作品を広く募集しています。

応募作品の中から選ばれた最優秀賞（国土交通省への提案デザイン）には、賞金として10万円を贈呈いたします。

会津地域にお住まいの方に限らず、どなたでも応募できますので、みなさんの応募をお待ちしております。

●募集期間…令和8年8月14日（金）～10月15日（木）

●応募方法…特設ホームページにアクセスいただき、応募フォームからご応募ください。

※応募に関する詳細は募集要項をご確認ください。

会津ナンバー

特設ホームページ ▶



問い合わせ

フォーム ▶



【お問い合わせ】 昭和村役場 総務課総務係 ☎ 0241-57-2111
会津総合開発協議会 事務局 ☎ 0242-24-6312

肺炎球菌ワクチンをご存じですか？

肺炎は、特に高齢者にとって重症化しやすい病気です。肺炎球菌は、肺炎の主な原因となる細菌の一つで、ワクチン接種により、発症や重症化を予防する効果が期待できます。

令和8年度から、高齢者の肺炎球菌ワクチンの定期接種で使用するワクチンがプレベナー20（PCV20）に変更されました。定期接種の対象は、65歳の方などで、自己負担額は各市町村によって異なります。

プレベナー20は1回の接種で予防効果が長く持続します。また、定期接種の対象でない方も、医師と相談のうえ、任意接種（自費）として接種することができます。接種を希望する方は、ぜひご相談ください。

【お問い合わせ】 県立宮下病院 ☎ 0241-52-2321

不正軽油撲滅強化月間

県では、10月を「不正軽油撲滅強化月間」と定め、関係団体と協力して、不正軽油の排除に取り組んでおります。

軽油に課税される軽油引取税を脱税する目的で、軽油に灯油や重油を混ぜるなどして製造される燃料、いわゆる「不正軽油」が正常な軽油と偽って販売、使用されている事例があります。

この不正軽油は、悪質な脱税行為であり、環境汚染の問題のほか、公正な市場競争の阻害、更には暴力団等犯罪組織の資金源にもつながります。

「不正軽油を作らない・売らない・買わない・使わない。」

不正軽油の防止・撲滅には、県民の皆様のご協力と情報提供が欠かせません。

不正軽油の情報提供につきましては、県庁税務課または最寄りの地方振興局県税部までご連絡ください。

【お問い合わせ】 不正軽油ホットライン（県庁総務部税務課） ☎ 024-521-7205
会津地方振興局県税部 ☎ 0242-29-5264

福島県最低賃金の改正について

福島県最低賃金が令和8年10月16日から変わります。

時間額 1,094 円

○福島県最低賃金は、常用、臨時、パートタイマー、アルバイト等の名称にかかわらず福島県内の全ての労働者に適用され、使用者は、その金額以上を支払わなければなりません。

最低賃金には、次の賃金は算入されません。

- ・精皆勤、通勤、家族手当
- ・時間外、休日の割増賃金及び深夜手当
- ・臨時に支払われる賃金、1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

詳しくは、福島労働局労働基準部賃金室又は、各労働基準監督署へお問い合わせ下さい。

○賃金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賃上げ」支援助成金等の各種施策をご利用ください。

詳しくは、福島労働局雇用環境・均等室又は職業対策課へお問い合わせください。

【お問い合わせ】 福島労働局労働基準部賃金室 ☎ 024-536-4604
福島労働局雇用環境・均等室 ☎ 024-536-2777
職業対策課 ☎ 024-529-5409

第3回ハロトレフェス in ふくしま 職業訓練体験イベント

○日時：12月5日（土） 午前10時30分～午後3時30分

○会場：ポリテクセンター福島 福島市三河北町7-14

○内容：職業訓練体験コーナーや子供向けものづくり体験教室があります。

当日会場では、乗れる！走る！ミニ列車がやってきます！！ HPIはこちらからどなたでも参加できます（予約不要・参加費無料）。詳しくは福島労働局ホームページをチェック



【お問い合わせ】 福島労働局職業安定部訓練科 ☎ 024-536-7733



昭和村電子図書館

Showa Village Digital Library

9 月新刊図書のご案内

9 月に新たに 45 冊の図書貸出を開始しました。

秋も本番！芸術の秋、食欲の秋、行楽の秋・・・そんな意欲を刺激してくれる作品を多く取りそろえておりますので、ぜひご覧ください。

その他、導入した図書は
こちらをご覧ください ▶



【今月の新刊図書】



作品：日本酒呑んで旅ゆけば
作者：山内聖子
出版：イースト・プレス



作品：東日本美術館ベストガイド
作者：エー・アール・ティ
出版：メイツ出版



作品：おうちで麻辣湯レシピ
作者：石神秀幸・大友育美
出版：学研

【読みたい書籍のリクエストを受付しています】

リクエストはこちらから ▶



※具体的な書籍名だけでなく、ジャンル指定のリクエストもお気軽に申請ください。

※一部導入できない書籍がございますので、ご了承ください。

【利用までの流れ】

1. マイナンバーカード認証アプリの準備
2. 利用者登録のお申し込み
3. 電子図書館利用開始

1、2 の手順のみで、簡単に誰でも利用できますので、気軽にお申し込みください。

※登録方法についても、お問い合わせいただければ、サポートいたします。

利用方法ははこちらから ▶



電子図書館利用方法の説明やご利用中の方も、不明な点などございましたら、
昭和村公民館 (0241-57-2114) までお気軽にお問い合わせください。

アレクサンドラ 先生の小噺 #34

Alexandra Short Story

Colombian Halloween (コロンビアの ハロウィン)



外国語指導助手 アレクサンドラ先生

(原文)

Dear Showa village residents, Halloween is approaching, bringing with it all its usual spookiness and, of course, plenty of candy! Many of you may already be familiar with Halloween in Canada, but I thought I'd share a little about how this festive occasion is celebrated in Colombia.

Halloween in Colombia is a little bit spooky, a little bit silly, and a whole lot of fun. While the tradition originally came from elsewhere, Colombians have happily given it their own colourful twist. If there is an excuse to dress up, eat something delicious and have a party, Colombia is unlikely to say no!

As October 31 approaches, streets, shopping centres and schools fill with witches, superheroes, princesses, vampires and the occasional child who tries to convince everyone that wearing a football shirt counts as a costume. Children go from door to door asking for sweets, while parents give out candy to the other kids of the neighbourhood.

For children, it is all about collecting as much candy as possible. For adults, it can mean dressing up, going to a party, or simply enjoying the chaos from a safe distance with a cup of coffee.

I personally don't remember much of my halloweens in Colombia. But I have a lovely picture of when I was 1 year old. Can you guess where I am in the picture?

Until next time!



(日本語訳)

昭和村の皆さん、もうすぐハロウィンですね。ハロウィンといえば、あの独特の不気味さや、何ととってもたくさんのお菓子が楽しみなイベントです！カナダのハロウィンについては、すでによくご存じの方も多いかもしれませんが、今回はコロンビアでこのお祭りがどのように祝われているか、少しご紹介したいと思います。

コロンビアのハロウィンは、ちょっと不気味で、ちょっとおふざけもあって、そして何より最高に楽しいイベントです。もともとは海外から伝わった習慣ですが、コロンビアの人々はそこに独自のカラフルなアレンジを加えて楽しんでいます。仮装をして、美味しいものを食べてパーティーを楽しむ口実があるなら、コロンビアの人々がそれを断ることはまずないでしょう！

10月31日が近づくと、通りやショッピングセンター、学校は、魔女やスーパーヒーロー、プリンセス、吸血鬼、そして、中にはサッカーのユニフォームを着るのも立派な仮装だと周囲を説得しようとする子供たちで賑わいます。子供たちは家々を回ってお菓子をねだり、親たちは近所の子供たちにお菓子を配ります。

子供たちにとって何より大切なのは、できるだけたくさんのお菓子を集めることです。一方大人にとっては、仮装をしてパーティーに出かけることかもしれませんし、あるいは単にコーヒーを片手に、安全な場所からその賑わいを眺めて楽しむことかもしれません。

個人的には、コロンビアで過ごしたハロウィンのことはあまり覚えていません。でも、1歳の頃の素敵な写真が残っています。写真のどこに私が写っているか、わかりますか？それではまた次回まで！

アレクサンドラ先生が記事の内容を英語で話しています。QRコードからご覧ください。



〔連載〕昭和村の歴史と文化

（第45回）

菅家 博昭（大岐）

縄文時代草創期から早期

遺跡立地について研究された論文を紹介する。

麻柄一志「縄文時代草創期の遺跡立地―水辺のくらし―」（『旧石器考古学』88号）旧石器文化談話会、2024年）京都市同志社大学、である。

奥会津昭和村の皆さんならこの論文の筆者の氏名、「まがら」（あさがら）という呼称は理解されると思う。この方は富山県魚津市歴史民俗博物館に勤務されている。

列島には2432の縄文時代草創期の遺跡が確認されている。旧石器時代と縄文時代をつなぐ時代が草創期である。土器の使用がはじまった時代でもある。特徴として湖畔、河川、湿地など泥炭層が形成されるような環境に立地する遺跡についての考察である。

昭和村の矢ノ原湿原のまわりには縄文時代早期の遺跡群が確認されている。この草創期から早期、前期、中期、後期、晩期と呼称している時代区分があり、その後弥生時代、古墳時代となる。

大芦地区では、現在の集落面の一段上の丘に複数の早期遺跡が確認されている。

小野川地区にも早期の遺跡が確認されている。現在の滝谷川が蛇行する場所の丘にある小峠遺跡である。

また大規模地割れが発生した下中津川新田の一坪田遺跡も玉川沿いの左岸台地上にあった。8000年前に遺跡が営まれた時代には台地は健康であった。

昭和村は縄文時代早期の遺跡が多数確認され、近接する会津田島の針生の石橋遺跡も発掘調査が

行われ、遺物は南会津町の奥博物館に展示している。この遺跡は同館の研究員の渡部康人氏が田島中学2年生のときに発見した遺跡である。

駒止湿原周辺にも遺跡はあると思われるが、現在まで確認されていない。

旧・南郷村の高層湿原の周辺には月田農園周辺の周め、月田茂・礼次郎さん親子が確認した縄文時代の草創期・早期の遺跡がある。いずれも湿原周辺である。

麻柄氏の論文に戻ると、縄文時代草創期の特徴は、湖沼や河川に立地し、特に湖畔に立地がはじまる点であるという。草創期の遺跡が段丘離水直後の水辺、川との関係が深い。前期・中期のような段丘上ではなく低位である。

また洞窟・岩陰遺跡と河川の関係も指摘されている。なぜ低地に進出したのか？シベリアの細石刃文化が、サケ・マス類を念頭において、内陸の

河川、湖沼の魚類に多くを依存する集団は土器の利用があり魚油の獲得をしていた、と考えられている。

旧石器時代から縄文時代へ温暖化するなかで、資源開発のなかで、後期旧石器時代は野原においての生活が、縄文時代は山棲みの暮らしがはじまる時期とされている。

縄文時代草創期の流路・河床面の高さ、低位段丘の離水時期なども含めて調査がなされれば、なぜ湿潤な低地での居住と

なるのが理解しやすい。噴火を繰り返した沼沢火山（沼沢湖）の5500年前の縄文時代前期末の大噴火で、金山町・三島町・柳津町等は火山灰や火砕流で埋没したため縄文時代早期前期の遺跡は確認されていない。火山灰の下に遺跡は埋まっている。偶然、沼沢火山の影響の少なかった昭和村と会津田島等が縄文早期の遺跡が確認できている。



警察署からのお知らせ

スマホを狙った詐欺電話

今の時代、詐欺被害のひどい惨状を知っている方は多くいますが、自ら詐欺対策を取っている人は少数です！

まだ、何も対策せず、「私は大丈夫。」と思っている皆さん！
まずは、簡単・短時間で出来るスマホ対策から始めましょう！

今話題の警視庁推奨アプリ



詐欺対策

by NTTタウンページ

特殊詐欺等に利用された可能性の高い電話番号を、最新の要注意番号リストに基づき自動で判別し、警告表示や遮断措置を行い、振り込み詐欺などの被害防止をサポートします。



詐欺バスターLite

発着信時に警告・自動でブロックし、詐欺被害を未然に防ぎます。

それぞれのアプリの詳細
についてはこちらからご
確認下さい ▶



※上記の2つのアプリの内、どちらか1つお好きな方をダウンロードしてご使用ください。

昭和村内街頭犯罪等発生状況
(令和8年8月末現在)

区 分	管内	昭和村
凶 悪 犯	1	
粗 暴 犯	6	
空 き 巣		
事 務 所 荒 し		
出 店 荒 し		
その他侵入窃盗	4	
車 上 ね ら い		
万 引 き	8	
さい銭ねらい	2	
その他非侵入窃盗	8	
自 転 車 盗	1	
その他乗り物盗		
知 能 犯	1	
風 俗 犯		
その他刑法犯等	7	1
全 刑 法 犯	38	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和8年1月1日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

10 月は蜂の季節？

・蜂の活動時期は？

蜂、特にスズメバチの活動最盛期は一般に **7～10月** と言われています。つまり、この時期は蜂が最も攻撃的になっている時期ということです。

また、ミツバチが攻撃的になる時期も **10月～11月** と言われています。



・蜂に刺されないようにするには？

- ①白い服を着る・・・スズメバチは黒い物を目掛けて襲ってくる習性があります。
- ②香水やヘアスプレー等は付けない・・・蜂は強い匂いに敏感に反応します。
- ③屋外でのジュースは危ない・・・飲料水に寄ってることがあります。

※何より蜂の巣を見つけたら近寄らないようにして下さい！

もし蜂に刺されて体調が悪くなったら・・・ためらわずにすぐ救急車を！

・住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の寿命や電池切れなどで、火災を感知しなくなることがあります。定期的な作動点検、10年を目安にした交換の検討をお願いいたします。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>



広報

しょうわ

2026

10

No.689

発行日：令和8年10月7日
編集・企画：昭和中村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字中津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: https://www.vill.showa.fukushima.jp/

地域おこし協力隊の活動報告

私の任務である「デジタル技術を使った関係人口創出」の案を考えるにあたり、8月～9月は一人ひとりの村民の皆さまとじっくりお話しする機会をいただきました。お話しする機会をくださった皆さま、本当にありがとうございます。

今後も村民の皆さまとの深いコミュニケーションを続けたいと考えておりますが、私一人の力では出会える方に限りがあります。

つきましては、コミュニケーションの一環として、各地区のイベントや普請などにお声がけいただけると嬉しいです。より多くの皆さんとお話しできることを楽しみにしております！



佐藤 弘樹



みんなで育てる、村LINE公式アカウント

お友達の数、850人を超えました！たくさんのご登録ありがとうございます！

昭和村

LINE 公式アカウント

LINEで
「昭和村」を
友だち追加



ID: @showavill

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください。

LINEで

昭和村からの
お知らせ

を受け取ろう!!

はたき

今年は昨年より暑いと感じていましたが、9月に入ると一気に気温が下がりました。9月もあっという間に過ぎ、クールビズの期間が終わるのは、私にとって少し残念です。

秋になると、皆さんは徐々に長袖の服に衣替えをされると思います。しかし、私は勤務中は一年を通して半袖を着用しています。もちろん、その上に長袖の作業服を羽織っています。これは、現場仕事で暑くなったときにすぐに脱げるようにするためです。半袖になった途端、周囲からは冷たい視線を感じてしまうんですけどね。(た)

昭和村民憲章

一、伝えましょう
はた音の響き
手技の智恵
一、守りましょう
おいしい水
豊かな大地
一、創りましょう
健やかな心と体
長寿の里
一、育てましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp